



「世界のともだち2008」今年も盛り上がりました！ ～帯広から～

帯広国際センター夏の恒例イベント「世界のともだち」が、7月13日(日)に開催されました。今年も約2000人の市民に参加いただき、世界各国の屋台をはじめ、研修員によるパフォーマンスステージやゲーム大会で大盛り上がり！また今年は「日本人ブラジル移住100周年」を記念して、ブラジル〇×クイズや日系人研修員によるブラジルのダンスも披露されました。大人も子どもも、日本人も外国人もみんなで楽しめるイベント、来年もお楽しみに!!

(JICA帯広 紺矢)

JICA帯広(帯広市西20条南6丁目1-2) Tel.0155-35-1210 FAX.0155-35-1250



ステキな衣装とメイクでブラジルダンス!



『開発教育／国際理解教育指導者研修in 函館』開催報告 ～函館から～

7月12日(土)～13日(日)両日、函館ではEPO環境省北海道環境パートナーシップオフィス、(財)北海道国際交流センター、JICA函館デスク三者共催による、『開発教育／国際理解教育指導者研修in函館』を開催し、述べ50名以上の方々にご参加頂きました。

2日間に渡って国際理解を感じてもらおうアクティビティを3種体験し、参加者からは『学校では是非実践してみたい』、『以前から実践していたが、改良・改善のヒントが良くわかった』、『様々にバリエーションをつけて利用できると思う』などの声が寄せられました。

自分の体で感じる共感的理解とそれによる相互理解の重要性を感じる2日間となりました。

(国際協力推進員(函館)濃邊)

JICA函館デスク((財)北海道国際交流センター内) Tel.0138-22-0770 FAX.0138-22-0660



『バーンガ』異文化コミュニケーションゲームに取り組む参加者たち



JICA研修員の休日の過ごし方 ～旭川から～

5月中旬を皮切りに、開発途上国や中進国から多くの研修員が旭川に滞在しました。日頃は技術研修に集中していますが、週末は休みなので市内観光などもします。多くの研修員は雪をみたことがありません。そのため、雪の美術館や旭岳などが観光地として喜ばれます。もちろん旭山動物園にも足を運びます。研修員たちのお気に入り、ほっきょくぐまです。暖かい地域から来る研修員は、寒い地域の自然環境や生き物に対して特に興味を示していました。

(国際協力推進員(旭川)石井)

JICA旭川デスク(旭川市役所第3庁舎国際交流課内) Tel. & FAX.0166-27-1590(直)



遠い異国の地で、息抜きも大事。旭山動物園にて



「だってみんなが言ってたもん」は正しいの？ ～国際理解教育・開発教育指導者研修in 北見～

8月7日(木)、北見市内で今年度第1回JICA国際理解教育・開発教育指導者研修が開催されました。北海道教育庁網走教育局の長浦指導主事を講師に迎えてのテーマは「メディア・リテラシーの育成」。長浦氏の巧みな話術と2つのワークショップから、「自分で情報の真実を考えずにいることの恐ろしさを実感した」という感想も聞かれました。マイカップを持参してのティータイムも盛り上がりしました。今年度は冬に第2回を開催予定。お楽しみに！

(国際協力推進員(北見)高橋)

JICA北見デスク(北見市役所市民活動課国際交流係内) Tel.0157-25-1105 FAX.0157-25-1016



我ら、流氷新聞記者チーム!